

一般質問

議長及び監査委員は、その職務の性質上、一般質問を行っていません。

- 二次元コード 市議会ホームページ上の各議員の質問動画へアクセスできます。
- マーカー部分 用語解説や写真・イラストを掲載しています。

ヤングケアラーの支援

調査を基に迅速な取り組みを



中山 ひと美 (自民党クラブ)

問 ヤングケアラーの問題は、待っているのではなく、こちらから見つけてあげて支援の手を差し伸べてあげることが一番重要です。これまで要望してきたヤングケアラーの実態調査は行われたのでしょうか。また、この問題は市の関係部署が連携しなければ解決できません。今後、関係部署が連携して、ヤングケアラーに気づき、支援につなげる取り組みを1日でも早く、スピーディーに進めたいと思いますが、市の見解をお聞かせください。

答 本市では、小学5年生から中学3年生までの児童生徒に対し3月と7月にアンケート調査を実施しました。関係部署で情報共有して対策を検討しており、学校が子どもの変化に気づき、寄り添い、状況に応じて子ども家庭センターや地域福祉課に相談をつなぎ、支援や見守りを行っていくといった流れを想定しています。子どもに安心感を与え、相談できる体制を整備できるよう、早期に課題を整理しながら、事例等を研究して確実に進めていきます。

一般質問項目 ①ヤングケアラーについて その3 ②「小一の壁」を解消するために ③「性・生きる教育」について

包括的なケアラー支援

重層的なつながりと条例制定を



頭山 太郎 (安進会)

問 **ケアラー**への支援の問題は、高齢、障害、子ども、困窮といった福祉4分野にまたがる場合があり、関連する分野それぞれが意識改革をして重層的につながっていく必要があります。ケアラー支援を包括的に行うためには、ケアラー条例を制定して、ケアラー支援という視点からバックアップし、市民が安心して生活できるような体制づくりが必要ではないでしょうか。ケアラーに対する包括的支援についての市の見解をお示しください。

答 包括的なケアラー支援については、第5次地域福祉計画の重層的支援体制整備事業実施計画の中で、重点支援対象としてケアラー支援を設定しており、状況に応じた相談支援体制等の検討を定めています。ケアラー支援条例について、他の自治体が制定していることは承知しています。現在、情報収集をしています。市、庁内の連携状況や個別対応の積み上げの中で市民の皆様の機運醸成の状況等も踏まえて、必要に応じて検討していきたいと考えています。

一般質問項目 ①暑さ・熱中症対策について ②コトリンク3階について ③児童・生徒の性暴力等の防止について ④ケアラー支援について ⑤外国籍の住民との共生について

各種選挙の投票所の対応

多様な有権者への配慮を



あべ みさ (立憲ネット緑たちかわ)

問 各種選挙の投票所で行われる本人確認が、一部の方々の心理的負担になっているとの指摘があります。個人情報の保護が重要視される現代で、プライバシーの観点からも名前の読み上げを不快に感じる方もいると思います。本市でも指差し等による確認を行うなどの対応ができませんか。また、高齢者等、投票所まで行くことが難しい方が増えているという声も聞きます。移動式期日前投票所の設置をぜひお願いしたいと思いますが、市の考えを伺います。

答 名前をフルネームで読み上げて本人確認する方法については、不正行為の防止等に効果があると認識しています。ご提案いただいた本人確認の方法については、他市の事例を情報収集するなどして検討していきたいと思います。本市では昨年度から期日前投票所を1か所増設して全4か所の期日前投票所を設けており、投票機会の確保と利便性の向上を図っています。そのため、現状では移動期日前投票所を設置することは検討していません。

一般質問項目 ①投票所での本人確認方法 多様な有権者への配慮について ②道路路上にあるコインパーキングについて ③防災アンケートから見たこと ④米軍横田基地から流出したPFASについて

近年の災害級の猛暑

市民や子どもの命を守る対策を



瀬 順弘 (公明党)

問 近年の暑さはまさに災害とも言える状況で、市民の命を守るには行政の猛暑対策、熱中症対策が必要不可欠です。本市ではひと涼みスポットを開設していますが、市民が活用しやすくするためにデジタルマップを作成することはできませんか。また、熱中症対策としてクールネックリングや保冷剤を持って登校している子どもたちも多いと思います。下校時にも冷たい状態で使えるように、小中学校に冷凍庫を配備して欲しいと思いますが、市の見解は。

答 ご提案いただいたデジタルマップについては非常に有用な点があるものと思っており、利便性の向上を図る手法については、今後さらに検討していきたいと考えています。小中学校における冷却グッズ用の冷凍庫の活用は熱中症対策として効果が期待できる取り組みの一つであると把握していますが、設置場所や運用方法等で課題も想定されます。学校現場の意見も聞きながら、他自治体の例等を参考に研究をしていきたいと考えています。

一般質問項目 ①熱中症対策について ②立川公園根川緑道について

公共施設のマネジメント

具体的に何をしていくのか



桑川 敏男 (自由民主党)

問 令和7年度より、市長公室に担当4課が設置されて市政が進んでいますが、優先順位をどこに置いているのでしょうか。公室は市長公約に関する案件を担当していると思いますが、公約に関すること以外の案件についても優先順位が下がるような地域が出ることになりかねないという懸念があります。4課のうち、公共施設マネジメント課は具体的にどのような業務を担当するのか、そもそもマネジメントとは何か、市の考えをお聞かせください。

答 ヒト・モノ・カネ・情報といった経営資源をうまく活用し、それらの効果を最大限に発揮することがマネジメントの本質だと考えています。公共施設マネジメント課の具体的な担当業務としては、公共施設の再編等持続可能な公共施設をいかに展開していくかといった業務、公共施設の跡地の活用、市有地や備品の管理等、公有財産をいかに有効活用していくかといった業務、公共施設の計画的な更新に関する業務を主に担当しています。

一般質問項目 ①Comeback 若葉町・柴崎町・砂川町のまちづくり

サッカー場の整備

砂の入れ替えなどの対策が必要



江口 元気

問 令和3年に立川市サッカー協会からサッカー場の整備に関する要望書が提出されました。本市には専用グラウンドがなく、公式試合を行えるグラウンドは砂川中央地区北多目的運動広場しかありません。水はけが悪く、石の露出や凸凹が多い状況で、今年は8試合中7試合が中止になりました。この20年間で一般のチーム数は21チームから4チームに減っています。この状況について市の見解を伺います。また、砂の入れ替えなどの対策は行いますか。

答 本市にサッカー場として整備された場所がないことに対し、サッカー協会より要望をいただいていることは承知しています。施設の整備にあたり、さまざまな手法の検討を重ねてきましたが、課題が多く、解決には時間を要しているのが現状です。現在は利用に支障を来している状況のため、何らかの改善工事が必要であると認識しています。慎重な検討が必要ですが、喫緊の課題であるため、段階的な整備等も含め、先行事例を参考に検討していきます。

一般質問項目 ①サッカー場の整備について ②行政評価について ③普通財産の処分について ④実質単年度収支の考え方について